

自分らしく、その人らしく、生き生きと、あなたの“生きる”を支えます

第2アドナイ館だより

それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお「主の山に備えあり」と言う。(創世記22:14)

2017年8月15日 第98号

第2アドナイ館だより

発行 社会福祉法人 十字の園

発行責任者 施設長 鈴木 淳司

〒433-8105

浜松市北区三方原町3014-1 番地

電話 053-582-8181 (代表)

FAX 053-420-0456

e-メール atsushi-s@jyuji.or.jp



私たちの何気ない日常の中に
命の息吹が聞こえます。
人は、その命の息づかいを感じる時
力を得、励まされ、慰められるのだと。
神様に生かされている毎日の中で、
自然と同じ息づかいの中で、
今を大切に歩んでいます。

- 1日(土)
- 2日(日)
- 3日(月) 管理会議
- 4日(火) 茶道(馬場様)
運営推進会議
Ns ミーティング



- 5日(水) 買い物ツアー
- 6日(木) 職員勉強会
- 7日(金) 讚美歌の会

- 8日(土)
- 9日(日) 絵画教室
- 10日(月) 2階エント会議
- 11日(火) 1階エント会議
- 12日(水) 移動図書
- 13日(木) 書道教室
- 14日(金) かたりべの会
- 15日(土)
- 16日(日) 絵画教室



- 17日(月)
- 18日(火) お茶会(金子様)
- 19日(水) 懐メロの会
- 20日(木) Dr 回診
ビューティーサロン
- 21日(金) 讚美歌の会
- 22日(土)
- 23日(日)

- 24日(月) プンネ
- 25日(火) 買い物ツアー
- 26日(水)
- 27日(木) 書道教室
- 28日(金) 聖書の会
- 29日(土)
- 30日(日)
- 31日(月)



8月(葉月)の予定			
絵画教室	6・13日	書道教室	10・24日
お茶会	15日(金子様)	茶道教室	1日(馬場様)
聖書の会	25日	讚美歌	4・18日
買い物ツアー	9・29日	美容室	17日
懐メロ	16日(早川様)	防災訓練	29日
かたりべの会	12日	診察	17日
メガネ相談	16日	移動図書	9日

お誕生日おめでとうございます。(8月)

平野 鈴子様(90歳) 内山 民子様(92歳)



今一度思う、戦後72年

浜松市の状況

浜松市は、戦前から航空隊の根拠地で、27回に及ぶ爆弾、焼夷弾、機銃掃射、艦砲射撃の攻撃を受けた。罹災人口12万人に及び、地方都市浜松の空襲被害は甚大で、横浜市に続き全国第6位の被害である。

戦災により死亡した者は実に3,000有余人に達し、重軽傷者5,000有余人、全市が見渡す限りの焼け野原と化したその悲惨さは、全く目を覆うばかりであった。

(総務省ホームページより抜粋)



第2アドナイ館グループの根洗荘は、地域の方々に介護保険外のデイサービスとして利用して頂いています。その中で戦争を体験した利用者の皆様が、地域の小学校へ出かけて、大変な戦争体験を語ってくださっています。

戦争体験、子どもたちへ



根洗荘のお年寄り、気賀小で交流

戦争体験の話は、その時を生き、皆様が語ることで、子供たちは実感し、今では考

えられない苦しい生活から、これからを考えます。皆様の体験が未来の平和に活かされる様に、これからもお手伝いできればと思っております。

第2アドナイ館苦情相談について

苦情受付時間	月～金曜日 8時～18時
苦情相談窓口	相談員 鈴木 敬二
苦情解決責任者	施設長 鈴木 淳司
御意見箱設置	各フロア・玄関ロビーに設置しています
前月のご意見・苦情の件数	苦情 1件 ご意見 0件(ご要望 3件)